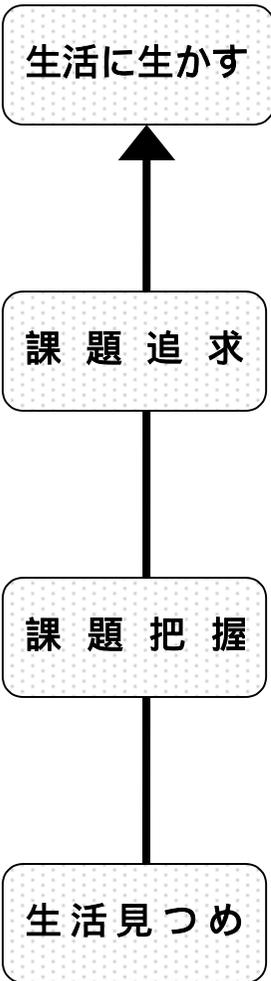


生活を計画的に 《6年1学期・全4時間》

ねらい

- 生活時間や金銭の使い方に関心を持ち、改善しようとすることができる。
- 家庭生活を見つめ直し、生活時間や金銭の使い方について考え、自分なりに工夫することができる。
- 家族との生活時間の有効な使い方や金銭の計画的な使い方を考え、家族の一員として実践することができる。
- 時間や物、金銭を計画的に使うことの大切さがわかる。

めざす子どもの姿
生活時間や金銭の使い方に関心を持ち、家族の一員として時間や金銭を計画的に使っていかうとする。



< 家族のために >

これなら時間を有効に使えるよ。さっそく実践しよう。

生活時間改善スケジュールの実践

生活時間を計画的に使う工夫をしよう

- 改善の柱の交流
- 改善スケジュールを立てる。
- 交流

生活時間のくふう

朝の生活から改善点を見つけよう

- 朝の生活時間の見直し
- 交流
- 改善点の柱作り

生活時間の改善方法調べ

改善方法はこれかな。家の人からもアドバイスをもらってこよう。

これからは、よく考えて、見通しをもって買ったり選んだりしよう。

家庭実践

買い物の仕方を考えよう

- 買い物シミュレーションをする。
- 買い物の仕方についてまとめる。
- 金銭の計画的な使い方についてまとめる

お金のじょうずな使い方

買い物を振り返ろう

- 今までの買い方や選び方を見直す。
- 買い物の工夫を考える。

買い方、選び方調べ

今までよく考えないで買い物をしていたなあ。どんな買い方をするとよいのかなあ。家の人に聞いてこよう。

学習前の子どもの姿

低学年の頃と比べて、指示されて行動する時間から自分で考え行動する時間が増えつつあり、ゆとりある生活を望んでいる。また、自分で買い物をする機会も増え、失敗の経験をもっている。

< 家族から >